

日時・場所	令和3年1月4日（月）9時15分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、西村教育長、田中議会事務局長、川端政策調整部長、吉川病院事務部長、市木総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、三上都市建設部長、服部みず事業所長（環境経済部長代理）、杉本教育部長、遠藤会計管理者、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）

1. 開会

<市長挨拶>

あけましておめでとうございます。今年は丑年であり、基礎を作る大事な年だと考えている。これまで市を二分してきた病院等の問題について、対立から協調への変革を実現していきたい。それには、この場の部局長をはじめとした職員が一丸となって、野洲市を一つにまとめていく気概を持ってもらわないと実現できない。対立から笑顔は生まれず、協調してこそ笑顔が生まれる。

荒れる1年になるかも知れない。私が矢面に立つ覚悟はあるが、皆さんの支えがあってこそできることである。今年1年、よろしく願います。

2. 議題

① 野洲市附属機関設置条例の一部を改正する条例について

永原御殿跡に国指定文化財史跡の指定に係る答申が提出されたことを受け、野洲市永原御殿跡調査委員会は将来的な史跡の保存・活用・公開を目的とした「野洲市永原御殿跡調査整備委員会」へ名称を改正する。併せて、史跡整備に必要な史跡等保存活用計画の策定が令和2年度中に完了することから、野洲市永原御殿跡保存活用計画策定委員会を廃止するため、野洲市附属機関設置条例について所要の改正を行う。

3. その他伝達事項

○ 1月1日（金）午後11時30分頃にJRの祇王小学校近くの踏切で人身事故があった。（市民部）

○ コロナの感染拡大を受けて県が第3ステージへ移行した場合、成人式の開催はどうするのか。（市長）

→第3ステージで適用される施設の使用制限の内容によっては、開催できなくなる可能性はある。

明日、市長、副市長、教育長を交えて協議を行い、開催の可否について決定したいと考えている。

→基本的には開催したいと思っている。第3ステージにならなくても、十分な対策を講じたうえで実施できるように考えてもらいたい。（市長）

→できるだけ短時間で、席の間隔を空けて実施する予定である。県がどのような方針を示されるかによるが、県内の動向を注視して判断したい。

○ 消防の出初式の開催はどうするのか。（市長）

→出初式は従来の1/3程度の人数で実施するため、仮に第3ステージになっても開催する予定である。ただし、まだ1週間あるため、今後市内で感染者が毎日発生するような状態になった場合には再考する必要があると考えている。

→開催にあたっては、人数制限はもちろんだが、換気も十分に行うようにしてもらいたい。（市長）

○ 市議会の会派別要望の回答作成にあたっては、各部にご協力いただき感謝する。回答は庁内掲示板に掲載したのでご覧いただきたい。この内容で市長と各会派で意見交換をしていただく。（政策調整部）

→どの時点で各会派へ回答を渡すのか。（副市長）

→意見交換までに予めお渡しする予定であり、本日、議会事務局へ電子データを送る予定である。

→各部長は同席しないのか。(市長)

→時間が限られており、個別の踏み込んだ内容まで議論する時間がないため、同席は要しない。

4. 次回部長会議の予定

1月12日(火) 9時00分～ 庁議室

5. 閉会